



2020年5月15日

各 位

会 社 名 ディービーエックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 柴崎 浩
(コード番号：3079 東証第一部)
問合せ先 取締役執行役員 平能 直弘
電 話 03-5985-6827

新型コロナウイルス感染症への対応状況及び影響等に関するお知らせ

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に罹患された皆さま、および関係者の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

当社におきましては、2020年1月31日に新型コロナウイルス対策本部を設置し、感染リスクを軽減するためのあらゆる対策を講じ、医療の安全、安心のために安定して製品を提供し続けることを使命とした企業努力を重ねてまいりました。

本日現在、社員に感染が認められた者はありませんが、今後、当社で感染者が発生した場合においても、行政の指示を遵守し総力を挙げて医療現場のサポートや必要な医療材料の供給を継続するため下記の対策を講じております。

記

1. 社内における感染防止策

- ・手洗い・うがいの周知徹底を行い、事業所におけるアルコール消毒液の配備を行っております。
- ・各事業拠点に空気清浄機を配備するとともに、こまめな換気を励行しております。
- ・全社員マスクの着用を必須とし、各営業拠点にマスクを配布しております。
- ・取引先医療施設において感染例が生じた場合、その経緯を記録・管理し、新型コロナウイルス対策本部で共有しております。
- ・集合会議の禁止し、会議はWEB会議システム等により実施することとしております。
- ・内勤者は原則在宅テレワークまたは時差出勤としております。
- ・医療施設に出入りする担当者は医療施設へ直行直帰を原則とし、営業所内での社員同士の接触を回避しております。
- ・全従業員の毎日の検温・記録を義務づけております。

2. 感染発生時対応計画

感染者や濃厚接触者の発生（入院、待機）場合の対応計画を策定しております。

- ・医療の供給（物流）を途切れさせないため、顧客対応、物流確保のバックアップ人員のチームを結成しております。
- ・営業所閉鎖による欠品を回避するため、適正な商品在庫の確保と分散管理を実施しております。
- ・感染発生および営業所閉鎖時の消毒を迅速に行い、いち早く再開するため、営業所内消毒実施のための必要備品を全拠点に配備しております。

3. 業績への影響

当社が属する医療機器業界では、医療施設において重篤で緊急性が高い治療が確実に行われる体制を維持するために、待機的な治療など緊急性の低い治療については可能な限り延期とするなどの対策が執られていることから、当社が医療機器を供給する症例数が減少する可能性があり、2020年4月に入りこのような影響が顕在化しつつあります。

現時点において、新型コロナウイルス感染症が収束する時期や、症例数の減少などの業績への影響を合理的に算定することが困難であることから、2021年3月期の業績予想は未定とさせていただきます。

業績予想につきましては、今後開示が可能になった時点で速やかに公表いたします。

なお、2020年4月の販売実績は前年同月比で△19.6%となっております。

以 上